

科目区分	専門教育科目	科目名	栄養学Ⅱ（ライフステージと栄養）		科目コード	17S530	担当者	草野 洋介			
対象学生	栄養士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	選択				
						免許・資格要件	栄養士必修、フードスペシャリスト必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
ヒトが一生涯の間に変化する体の構造や機能に合った栄養の摂り方を学ぶ。栄養状態の評価や判定の仕方を習得する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	栄養ケア・マネージメントを理解する。					◎	◎	◎		◎	○
2.	日本人の食事摂取基準を理解する。					◎	◎	◎		◎	○
3.	各ライフステージごとの栄養アセスメント・ケアを学ぶ。					◎	◎	◎		◎	○
4.						◎	◎	◎		◎	○
5.						◎	◎	◎		◎	○
授業方法						成績評価の方法と割合					
穴埋め式のプリントと板書で行う。						定期試験（100%）					
準備学修						課題等への対応					
あらかじめ教科書に目を通すこと。（約30分） プリントの復習を行うこと。（約30分）						試験不合格者には課題を与えたうえで合格するまで再試験を行う。					
授業計画											
第1回	栄養マネジメントの概要、栄養アセスメント及び栄養ケアについて										
第2回	日本人の食事摂取基準										
第3回	母性栄養1. 妊娠期・授乳期の特性										
第4回	母性栄養2. 妊娠期・授乳期の栄養アセスメントと栄養ケア										
第5回	新生児期・乳児期の栄養. 新生児期・乳児期の特性、栄養アセスメントと栄養ケア										
第6回	成長期の栄養1. 成長期の特性、小児の食事摂取基準										
第7回	成長期の栄養2. 幼児期、学童期及び思春期の栄養アセスメントと栄養ケア										
第8回	成人期の栄養1. 成人期の特性										
第9回	成人期の栄養2. 成人期の栄養アセスメントと栄養ケア(1)										
第10回	成人期の栄養2. 成人期の栄養アセスメントと栄養ケア(2)										
第11回	高齢期の栄養1. 高齢期の特性										
第12回	高齢期の栄養2. 高齢期の栄養アセスメントと栄養ケア(1)										
第13回	高齢期の栄養3. 高齢期の栄養アセスメントと栄養ケア(2)										
第14回	運動・スポーツと栄養										
第15回	環境と栄養										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
「応用栄養学」 江澤 郁子、津田 博子 編 建帛社						将来栄養士に従事するために、日本人の食事摂取基準と各ライフステージの栄養について学びましょう。					